

「日米同盟ないがしろにするな」

渡辺利夫氏が講演



千葉「正論」懇話会

千葉「正論」懇話会（会長＝千葉滋胤・千葉銀行顧問）の第41回講演会が12日、千葉市美浜区のホテルニューオータニ幕張で開かれた。拓殖大学総長・学長の渡辺利夫氏が「東アジアの緊張と日本の対応」と題して講演し、尖閣諸島や竹島をめぐる領土問題での政府

の対応を批判したうえで、日米同盟の重要性を強調した（写真（城内和義撮影））。

渡辺氏は、一昨年9月に尖閣諸島海域で発生した中国漁船衝突事件の日本政府の対応は「日本は押せば引く国家だ」という認識を中国に与えた。日本外交の威信喪失だ」と指摘した。

また、中国の対外的膨張に対応するため「日米同盟をないがしろにしてはならない」と主張。「民主体の普天間基地移設問題をめぐる不誠実な対応により日本政府は逆の方向に行っている」と警鐘を鳴らした。